

## 地域連携推進会議 報告議事録

■日時：令和 8 年 2 月 23 日（月） 10 時 00 分～ 12 時 00 分

■場所：はるのいえ船橋 A

■出席者：自治会代表、保護者代表、相談支援事業所代表、当ホーム職員、利用者代表

■欠席者：行政関係者

■記録者：大川久美子

---

■議題1 ホームの支援内容及び取り組みについて

### 【報告内容】

- ・利用者の生活リズムの安定を目的として、1 日の流れを時間ごとに可視化した予定表を作成し、本人が確認できる環境を整備していることを説明した。
- ・利用者自身が予定を確認しながら主体的に行動することで、見通しを持った生活につながるよう支援していることを報告した。

### 【ホームの強み】

- ・1 日の流れを時間ごとに可視化することで、利用者が見通しを持って生活できるよう支援している点。
- ・予定を本人が確認しながら主体的に行動することで、不安や混乱の軽減につながっている点。
- ・予定の見える化により、落ち着いて過ごされる時間が増え、生活リズムの安定につながっている点。
- ・視覚的支援を継続することで、利用者が安心して生活できる環境づくりができています。

### 【出席者の感想・意見】

- ・自治会の方より、「これまでは外から見ているだけでホーム内の様子や支援内容について知る機会がなかったが、今回の会議で支援の難しさや具体的な支援内容を聞くことができ、大変良かった」との感想をいただいた。
- ・ホーム内の工夫により、利用者が安心して生活されている様子が伝わってきたとの意見があった。

### 【今後の対応】

- ・今後も視覚的支援を継続し、利用者が見通しを持って安心して生活できるよう支援を行っていく。

---

## ■議題2 利用者の生活状況について

### 【報告内容】

・ホームでの生活を通して、利用者が安定した生活を送られていること、また日々の関わりの中で成長が見られていることを報告した。

### 【出席者の感想・意見】

・保護者の方より、「娘の成長している姿に大変感動しました。入居当初は心配なことが多くありましたが、現在はその心配も払拭され、安心しています」と涙ながらにお話があった。

・安心して生活できている様子が分かり、大変ありがたいとお言葉をいただいた。

### 【今後の対応】

・今後も保護者の方が安心できるよう、丁寧な支援及び情報共有に努めていく。

---

## ■議題3 医療機関及び関係機関との連携について

### 【報告内容】

・利用者の健康管理について、医療機関及び訪問看護等の関係機関と連携しながら支援を行っていることを報告した。

### 【今後の対応】

・引き続き、関係機関との連携を図りながら、利用者の健康管理及び生活支援に努めていく。

---

## ■まとめ

本会議では、利用者の生活リズムの安定を目的とした予定の可視化などの視覚的支援が、見通しを持った生活や不安の軽減、安定した生活につながっていることを報告した。

出席者からは、ホームの支援内容について理解が深まったとの感想や、利用者の成長及び安心して生活されている様子に対する評価の言葉をいただいた。

今後も当ホームの強みである視覚的支援を継続し、利用者が地域で安心して生活を送ることができるよう、関係機関及び地域との連携を大切にしながら支援の充実に努めていく。

以上